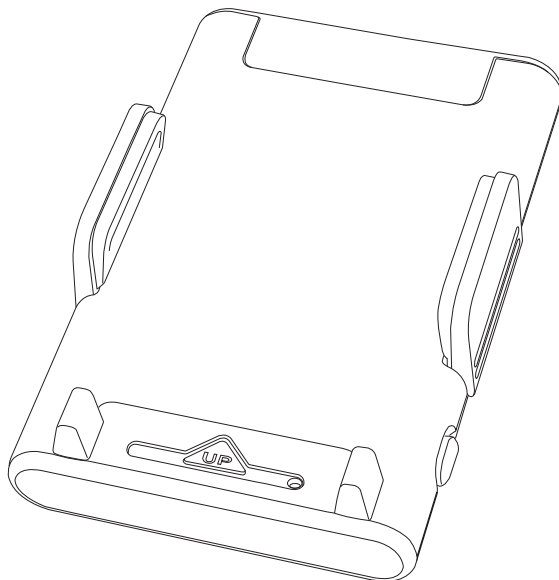


車載用スマホホルダー型デジタルビデオカメラ

SPX-300 取扱説明書



本製品は車両に取り付けて使用する映像機器です。操作をする場合は、必ず車を停車させた状態で行ってください。運転中の操作は絶対にお止めください。



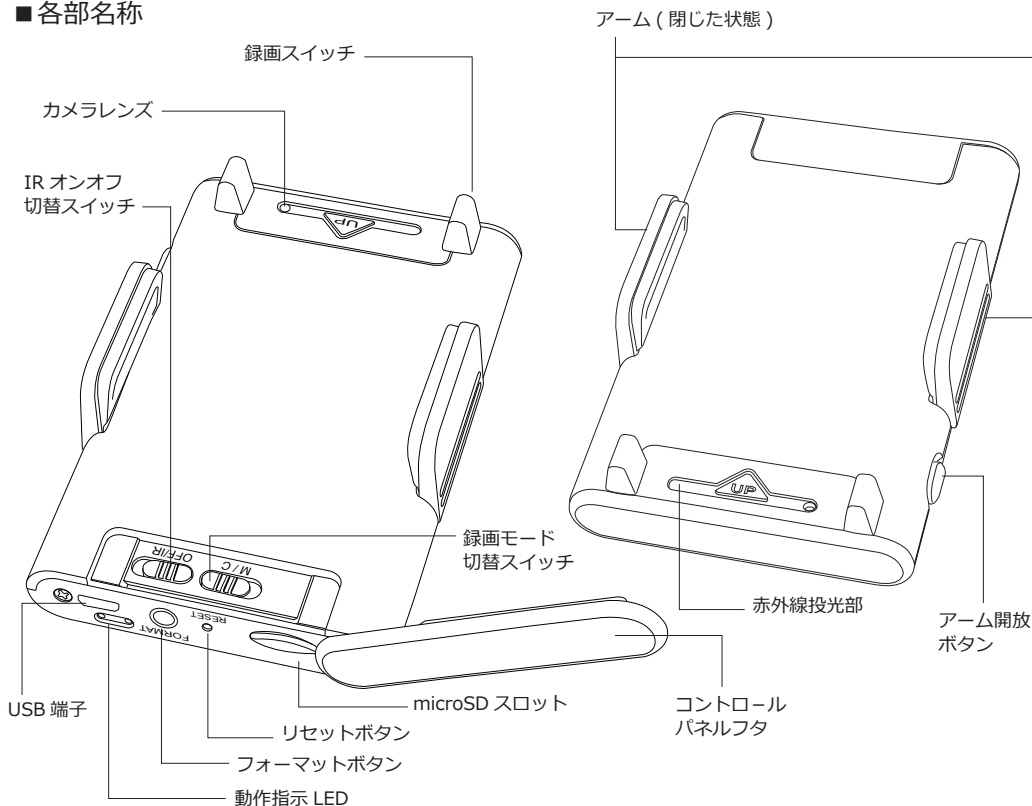
SPX-300 は暗所での撮影も考慮している為、赤外線カットフィルターを外してあります。日中赤外線が多い場所で使用した場合、他製品と比較し、映像が赤みがかりますが製品の故障ではありません。

■目次

各部名称	・ ・ ・ ・ ・ P1	暗視モードを使う	・ ・ ・ ・ ・ P4
充電する	・ ・ ・ ・ ・ P1	フォーマットとリセット	・ ・ ・ ・ ・ P5
録画する	・ ・ ・ ・ ・ P2	スマホを装着する	・ ・ ・ ・ ・ P5
再生する	・ ・ ・ ・ ・ P3	ブラケットの取り付け	・ ・ ・ ・ ・ P6
再生画面	・ ・ ・ ・ ・ P3	車両への取り付け	・ ・ ・ ・ ・ P6～7
日時設定をする	・ ・ ・ ・ ・ P4	製品仕様・製品保証書	・ ・ ・ ・ ・ P7

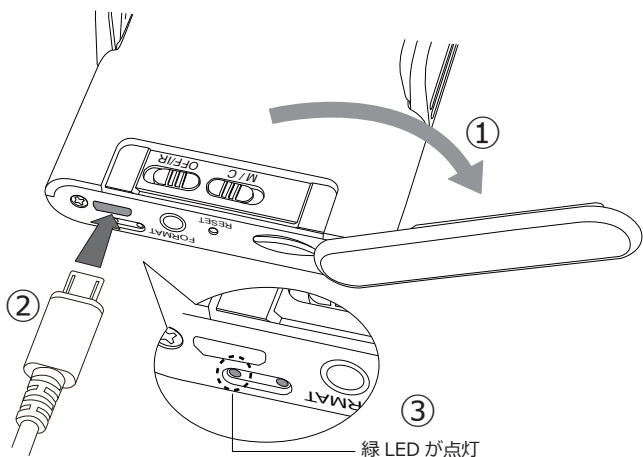
SPX-300 はスマホホルダー型のデジタルビデオカメラです。専用のブラケットで車両のフロントガラス等へ設置し、車内の映像を記録する事が出来ます。録画モードは、「連続録画」、「動体検知録画」、「暗視録画」の3つのモードを提供。撮影した映像を 1080p の高画質で記録します。

■各部名称



■充電する

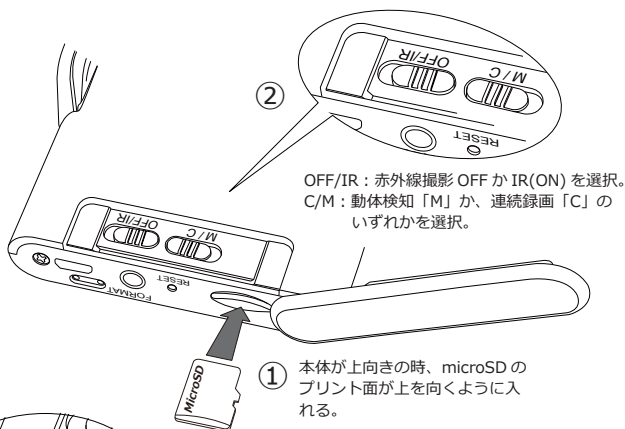
最初に充電を行ってください。
本体のコントロールパネルフタを開きます (①)。次に本体の USB ジャックに付属の USB ケーブルを接続します (②)。USB ケーブルのもう一方は PC、または USBAC アダプター (DC5V) へ接続します。充電を開始すると本体の緑 LED が点灯します (③)。充電が完了すると緑 LED が消灯します。



重要：
充電完了後、速やかに充電機器を取り外してください。充電したままの放置は絶対にお止めください。

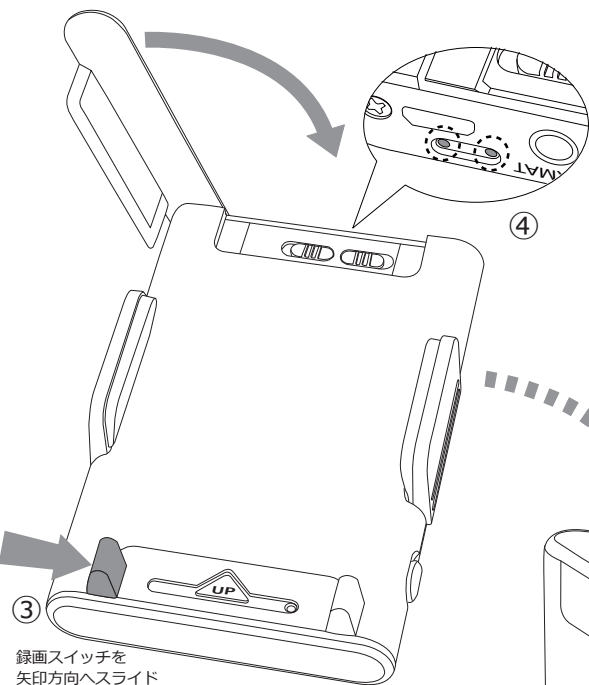
■録画する

充電を終えたら、録画をしてみましょう。まず、コントロールパネルフタを開けて、同梱の microSD カードを microSD スロットへ挿入します (①)。この際、向きがありますのでご注意ください。次に、連続録画または動体検知録画の選択、赤外線撮影のオンオフの選択を行います (②)。



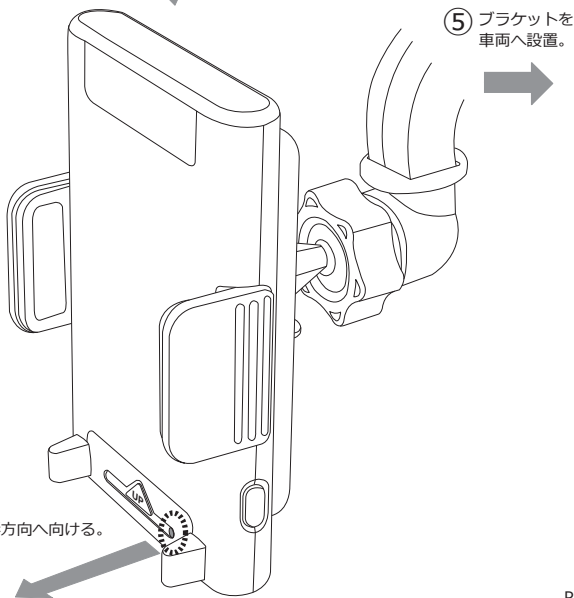
次に、録画スイッチを矢印方向へスライドさせて電源を入れます (③)。最初に青 LED が点灯し、録画を開始すると赤 LED が点灯します (④)。コントロールパネルを閉めた後、付属のブラケットで車両に設置します (⑤)。設置後、ブラケットがしっかりと固定されている事を確認してください。

ブラケットの装着方法は
6 ページをご参照ください。



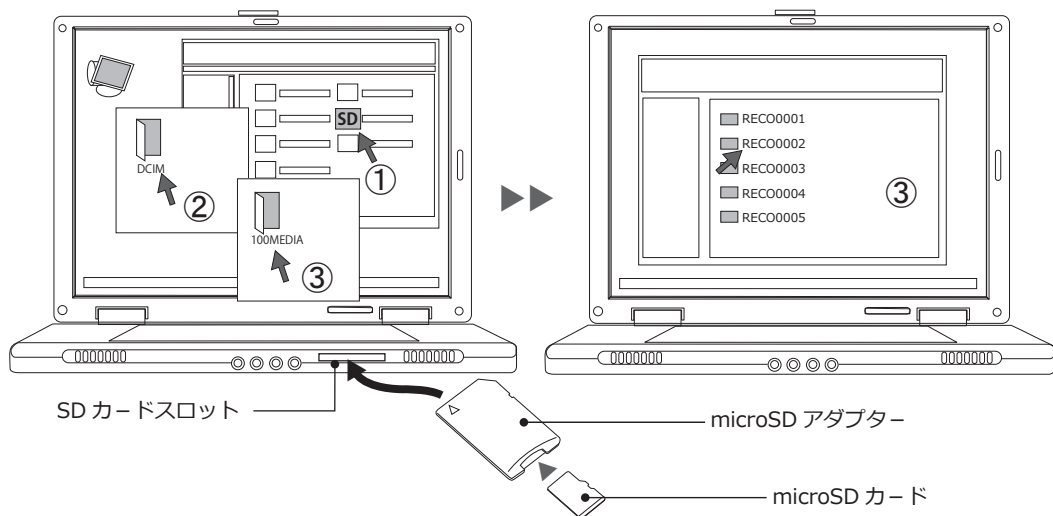
レンズを撮影方向へ向けます (⑥)。必要に応じてレンズの向きを調整してください。レンズの向きの調整に付いては、7 ページをご覧ください。

⑥ レンズを撮影方向へ向ける。



■再生する

SPX-300の電源を切り、microSDカードを取り出してください。取り出したmicroSDカードをパソコンに入れてください（タブレットもご利用いただけます※1）。この際、付属の「microSDアダプター」にmicroSDカードを取り付けてからパソコンに差し込みます（※2）。



次に、microSDカードのディレクトリを開きます（①）。「DCIM」のフォルダが表示されますので、開きます。開くと、「100MEDIA」が表示されますので、さらに開きます。記録された動画データが表示されます。確認したいファイルをクリックし再生します（※3）。ファイル名は「RECO0001～RECO0005」の様に記録されます（③）。

※1 microSDスロットを有し、且つプレイヤーソフトがインストールされた物をご利用下さい。ただし、全てのタブレットでの動作を保証する物ではありません。

※2 PC本体にSDカードスロットが無い場合は、カードリーダーをご利用ください。または、SPX-300をパソコンへ直接接続する方法もあります。その際は、同梱のUSBケーブルをご利用下さい。

※3 再生には一般的な動画再生ソフトをご利用下さい。尚、動画再生ソフトに関するサポートは行っておりません。

■再生画面



再生画面には、撮影した映像の他に以下情報が表示されます。

- ・日時（画面右下）

■日時設定をする

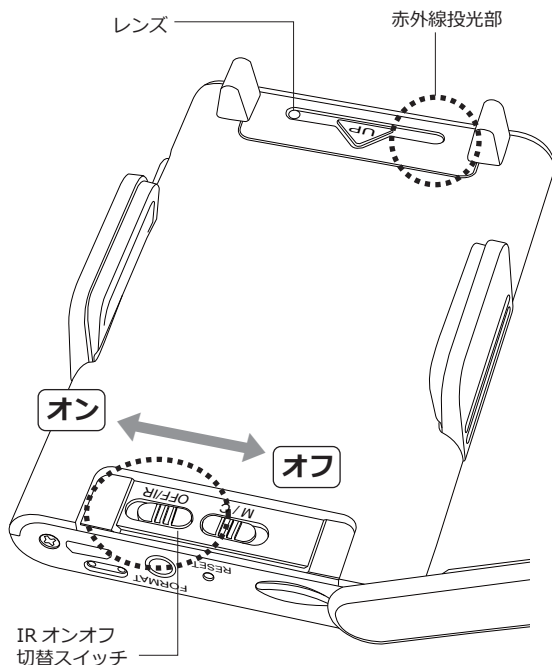


◇メモ帳入力画面

SPX-300 の日時を、以下の手順に沿って設定してください。入力はすべて半角英数で行ってください。

- ① PC デスクトップ上でメモ帳を開きます。
- ② 左記の様に日付と時間を入力します。
- ③ ②の入力が完了したら「settime」と名前を付けてデスクトップ上に保存します。
- ④ ③で保存した「settime」を microSD カードにコピーします。
- ⑤ ④の microSD カードを、SPX-300 へ挿入し、電源を入れます。そのまま録画を行ってください。
- ⑥ 録画完了後、PC で再生して画面の日時が「settime」で入力した日時と同じであることを確認してください。

■暗視モードを使う

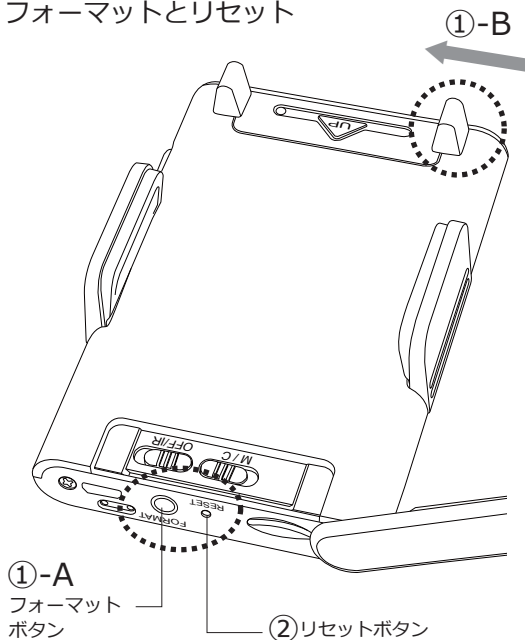


SPX-300 には赤外線投光機能が搭載されております。夜間の車内を撮影する際のご利用をお勧め致します。

1. コントロールパネルフタを開けると「OFF/IR」と記載されたスイッチがあります。左図の位置で、向かって左がオン、右がオフとなります。録画を開始する前に予め設定をしてください。録画中の操作はフリーズ等の原因になりますのでお止めください。

尚、SPX-300 の赤外線投光能力は、専用の赤外線投光器と比較し格段に弱くなっています。さらに明るさが必要な場合は、別売りの赤外線投光器をご利用下さい (C ライト、K ライトなど)。

■フォーマットとリセット



SPX-300 の本体上で、メモリーカードのフォーマットが可能です。また、機器がフリーズした際に、リセットボタンを押して復帰させる事が出来ます。

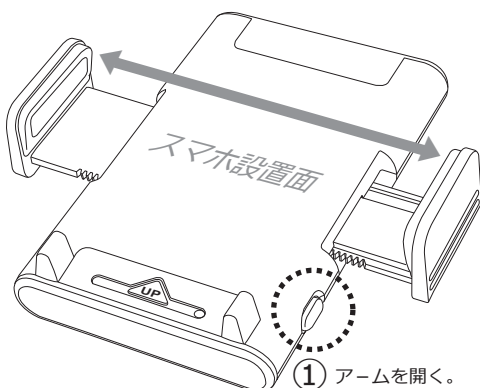
◇フォーマットをする

フォーマットボタン(①-A)を押しながら、本体の電源スイッチをオン側へスライドさせます(①-B)。動作指示 LED が点滅した後消灯します。これでフォーマットが完了です。

◇リセットする

本体が何らかの理由でフリーズした場合、リセットボタン(②)をピンなどで押して、本体をリセットしてください。その際、ピンなどで指先を怪我しない様ご注意ください。

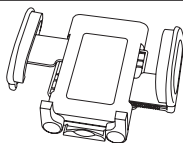
■スマホを装着する



装着可能なスマホのサイズ(幅)は98mmです。尚、タブレットの装着は想定していません。

⚠ スマホの落下にご注意!
当社では、スマートフォンに対する保証は行っておりません。ご利用になられる方の判断で取り付けを行ってください。

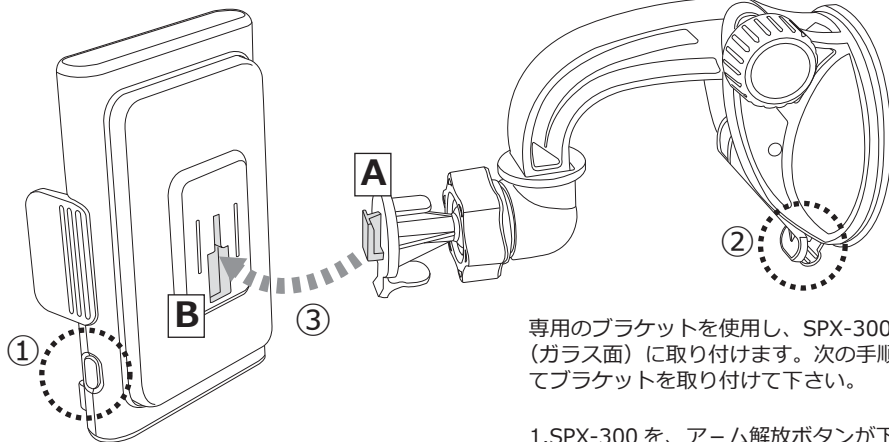
本製品には、カメラ非内蔵の通常のホルダーも付属していません。



SPX-300 に実物のスマホやモックアップを装着する事により擬装性能をアップする事が出来ます。

1. 本体のアーム開放ボタンを押してアームを開きます(①)。
2. スマホをスマホ設置面に配置し(②)、アームを閉じて固定します(③)。スマホがしっかり固定された事を確認してください。

■ブラケットの取り付け



専用のブラケットを使用し、SPX-300 を車内（ガラス面）に取り付けます。次の手順に沿ってブラケットを取り付けて下さい。

- 1.SPX-300 を、アーム解放ボタンが下に来るように持ちます (①)。
2. ブラケットを、吸盤固定レバーが下に来るように持ちます (②)。
3. ブラケットのジョイント部 (A) を SPX-300 のジョイント部 (B) に挿し込みます (③)。
4. 挿し込んだら、ブラケットのジョイント部 (A) を上に押し上げます。「カチッ」と音がするところまで押し上げて下さい (④)。

◇ブラケットの取外し

ブラケットを取り外す場合は、ブラケットジョイント部リリースレバー(C)を「カチッ」と音がするまで押し、そのままブラケットを下に押し下げます。

C ブラケットジョイント部リリースレバーを上押ししながら、ブラケットを下に押し下げます。

■車両への取り付け

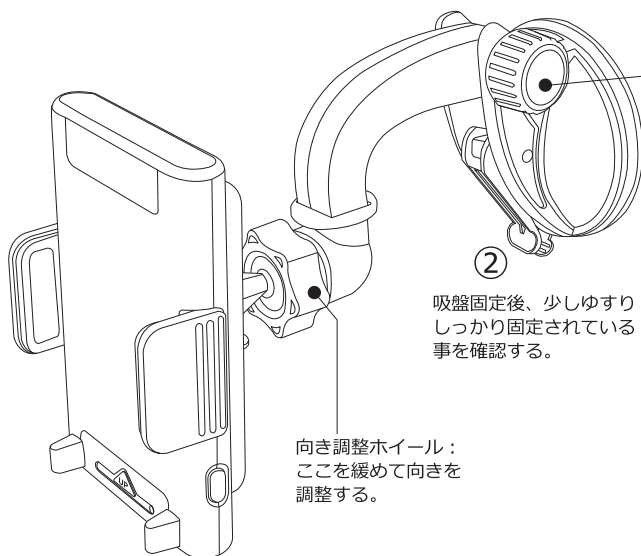
以下手順に沿って、車内の平坦なガラス面へ取り付けてください。

1. ブラケットの吸盤部分 (D) を車内のガラス面に密着させます。
2. その状態で、吸盤固定レバーを矢印方向に押し下げます (①)。
3. 吸盤固定レバーを完全にたたんだ状態 (7ページ②) で、しっかりと固定されているか確認します。
4. 必要に応じて、レンズの向き及び上下の調整を行います (7ページ参照)。

① 吸盤固定レバーをしっかりと押し下げる。



表面に凹凸がある場所には設置できません。



上下調整ホイール：
ここを緩めて上下を調整する。

②

吸盤固定後、少しゆすり
しっかり固定されている
事を確認する。

向き調整ホイール：
ここを緩めて向きを
調整する。



スマホ及びブラケットの落下にご注意！
当社では、スマートフォンに対する保証は
行っておりません。ご利用になられる方の
判断で取付を行ってください。



運転の妨げにならない場所に設置してくだ
さい。また、設置する際は必ず車を停車さ
せた状態で行ってください。取付時及び本
機材の使用時に発生した損傷、事故に関し
当社では一切の責任を負いません。取付、
使用に当たっては十分安全を確認された上
でご利用下さい。

SPX-300 製品仕様

撮像素子	1/3 インチ 350 万画素 CMOS
ビデオコーデック / コンテナ	H.264 / AVC (MOV コンテナ) ※1
動画記録解像度	1080p (30fps)
記録メディア	microSDHC カード (最大 32GB)
録画時間	microSDHC32GB で IR 機能オフ時：3 時間 20 分程度 (1 ファイル 10 分・約 1GB)
レンズ / 画角	f4mm, F3.2 / 約 60 度
最低被写体照度	3.3ルクス / F2.0
電源・充電時間	3.7V 1350mAh リチウムポリマー充電電池 / 充電時間約 3 時間 ※2
電池寿命	IR 機能オフで使用した時：3 時間 20 分程度 IR 機能オンで使用した時：1 時間 30 分程度 (共に microSDHC32GB を使用) 動体検知録画時：概ね 4 時間程度 (総録画時間の例：1.5 時間 / 1 ファイル 1 分)
本体寸法・重量	37(最大厚部分) x 69 X 105mm / 119g
入出力端子	micro USB 端子 x 1 ※3
構成内容	SPX-300 本体、USB ケーブル、microSDHC カード 16GB、ブラケット、 スマホホルダー

※1： 対応 OS：Windows Vista / 7 / 8 / 10

※2： 充電したまま放置する事は絶対にしないでください。

※3： 充電及び録画したデータを PC に移動するためのものです。リムーバブルディスクの様に使用しないでください。

商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に製品添付の「取扱説明書」、「映像機器注意事項書」を必ずお読みください。